

JAうま

2023

12

Vol.333



特集1 第18回JAうま少年軟式野球親善交流大会開催

特集2 サトイモ「伊予美人」をPR
京都青果合同株で
消費宣伝活動



JAうま
Instagram



JAうま
Facebook



JAうま
ホームページ



今月の目次 | contents

ページ	
2	特集1 第18回 JA うま少年軟式野球親善交流大会開催
4	特集2 サトイモ「伊予美人」をPR 京都青果合同㈱で消費宣伝活動
5	うまの話題
6	あったか荘ダイアリー
7	輝く女性部
8	自己改革進捗状況報告
9	県1JA構想について ～こんなJAを目指しています～
10	コスモスちゃん知恵袋
12	料理レシピ ホウレンソウ・サツマイモ
13	クロスワード・まちがいさがし
14	インフォメーション
15	俳句と川柳／お便りありがとう
16	今月の予定

今月のうまキッズ



いつもありがとう😊大好きだよ♡

特集



第18回 JA うま少年軟式野球親善交流大会開催



10月28日、29日の両日、JAうまは、伊予三島運動公園の野球場と多目的グラウンドで「第18回 JA うま少年軟式野球親善交流大会」を開催しました。

JAとして果たすべき地域貢献の一環として、児童たちが親睦を深め、健全な育成を図ることを目的にJAうまが主催し開催する同大会。4年ぶりとなった今年の大会には、管内の小学生児童で編成された8チーム、計122名の選手が出場しました。

開会式で、JAうま総合企画部の森康部長が挨拶。「日頃の練習の成果を十分に発揮し、皆さんにとってこの大会が楽しい思い出になるとともに、明日への大きな一歩となることを何よりも願っている。元気なプレーで大会を大いに盛り上げていただきたい」と述べました。

両日ともに良く晴れた青空の下、トーナメント方式で繰り広げられた戦い。選手らはチームの仲間や指導者、家族らの熱い

試合の様子



始球式



優勝
長津スポーツ少年団



準優勝
中曽根スポーツ少年団

声援のもとで、はつらつとしたプレーを見せました。

長津スポーツ少年団と中曽根スポーツ少年団が勝ち進み行われた決勝戦。両チームともに粘り強く一生懸命なプレーで熱戦が繰り広げられ、結果6対5のスコアで長津スポーツ少年団が優勝の座を獲得しました。

サトイモ『伊予美人』をPR

京都青果合同㈱で
消費宣伝活動



11月2日JAうまは、四国中央市と合同で、管内特産のサトイモ「伊予美人」のトップセールスを京都市の京都青果合同㈱で行いました。高橋誠副市長やJAうまの合田久組合長、JAうま特産部会の宝利義博部会長など市とJAの関係者ら16名が参加しました。

四国中央市は、中四国地方で最大の生産量を誇るサトイモの産地。高橋副市長は「昨年のサトイモの収穫量は愛媛県が全国4位で、うち四国中央市産が半分以上を占める。白くきめ細やかな肉質や濃厚な甘み、柔らかく粘りの強いのが特徴で、愛媛県の「愛」あるブランド産品にも認定されている品種。試食していただき味わって、品質や形状等を確認していただきたい」と挨拶しました。

消費を拡大すべく実施した同宣伝活動。役職員らは、「伊予美人」のほか、ニンジンやネギなどの野菜をたっぷり使って大鍋で調理した約350食分の「いも炊き」を市場関係者らに振る舞いPRしました。試食した仲買人からは「イモの甘みとだし汁がマッチしている」、「ねっとりとした食感、味も良く美味しい」と高く評価する声が聞かれました。

合田組合長は「今後も市や県、市場と連携しながら「伊予美人」のブランド力をより高めて、消費の拡大に繋げていきたい」と話しました。



「伊予美人、いも炊きセット」地方発送開始

10月11日JAうまは、「伊予美人、いも炊きセット」の地方発送を開始しました。四国中央市の郷土料理「いも炊き」を、県外在住の方たちにもご家庭で手軽に楽しんでもらおうと販売を始めた同商品。管内特産のサトイモ「伊予美人」をはじめゴボウ、ニンジン調理し易いようカットして真空パックにしたものの他、こんにゃく、油揚げと、濃厚で甘みのあるいも炊きのタレと一緒にセットになっており、地元を離れて暮す家族や知人への贈り物にされる方も多く、販売開始からたくさんのご注文をいただいています。今シーズン最初の発送となった同日は、営農経済部の生活購買を担当する職員が、保冷用の発泡スチロール箱に各具材を丁寧に箱詰めし準備。計60セットを県内外に発送しました。

「伊予美人、いも炊きセット」は、12月15日まで、JAうまの産直市各店舗にてご注文いただけるほか、JA全農が運営するお取り寄せ通販「JAタウン」、および郵便局の窓口でもお申込みいただけます。詳しくは、JAうま営農経済部生活燃料課Tel24-8511まで、お問い合わせください。

うまの
話題



南海放送 愛媛の旬をとどけよう! ～食が奏でるおいしい和音～サトイモ「伊予美人」の魅力を発信

10月10日、南海放送番組“愛媛の旬をとどけよう! ～食が奏でるおいしい和音～”の番組収録が管内寒川町で行われました。同番組は、料理研究家&食育アドバイザーで作曲家としても活動している中村和憲さんが出演し、愛媛県内の旬の食材を紹介。その食材を使って、新しいアイデアレシピを開発する4回シリーズの番組で、第2話「秋の味覚」と題して、管内特産のサトイモ「伊予美人」が紹介されました。

同番組にはJAうま特産部会の宝利義博部会長が出演。圃場での収録で鎌を使って株を掘り起こし、芋を分離するまでの収穫作業を宝利さんに教わりながら行った中村さん。「残すことなく株を一回で掘り起こすのは大変難しい。親芋に子芋、子芋に孫芋と一株に多くの芋がついていて、生育の過程がよく解った。勉強になる」と話しました。

圃場での収録を終えて、場所を宝利さんの農作業用倉庫へと移動。宝利さんは、愛媛の郷土料理“いも炊き”、また管内特産のヤマノイモをおろして生地に練り込み、具材には少し厚くスライスした「伊予美人」を入れて焼き上げた、宝利さんご自身が考えたというお好み焼きを振る舞うなど、おすすめの食べ方を紹介しました。「伊予美人」の美味しさ、魅力を知ってもらいたいと宝利さん。「調理の仕方が多様であって、ご年配から子供さんまで幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけたらと思う。色々な料理に食材として使って、たくさん食べていただきたい」と話しました。

色白で粘りがあり柔らかく、旨味のあるのが特徴の「伊予美人」。中村さんは、その特徴を活かしたオリジナルレシピ“伊予美人の白いポタージュ”を考案。管内で収録された様子は11月5日の同番組内で放送され、同レシピが公開されました。



稲刈り体験学習会開催 中曽根小学校

10月19日、中曽根小学校の5年生児童60名が、中曽根町の石井秀男さんが管理する圃場で、鎌を使った昔ながらの手作業での稲刈りを体験しました。

“米作りから見えるもの”という学習テーマのもと行われた同体験学習。JAうまの営農指導員から稲の刈り方を教わった児童ら。小さな手に鎌を持って圃場に入り、たわわに実った稲一株一株を丁寧に刈り取っていきました。石井さんは「みんな一生懸命刈り取ってくれている。今日の体験で感じたことを日々生活する中でも活かしていってもらえると嬉しい」と話しました。

普段は農作業に触れることのない児童ら。「難しいところもあったけど、上手に刈り取ることができた。楽しかった!」と笑顔で話しました。



スマイルサポーターロールプレイング大会を実施

10月11日JAうまは、令和5年度スマイルサポーターロールプレイング大会を総合経済センター2階会議室で行いました。

同大会は、スマイルサポーター(共済窓口担当者)の窓口業務のスキルの向上と、その定着を図るため毎年行っているもので、今回の課題は『ほっとけんしん活動による「安心と満足の提供」』。お客様の満足度を高めるとともに、対応スキル・対話スキルと、対話の中から得られた情報をもとにカウンターセールス等に繋げる積極的なアプローチ活動の強化を目的として行われました。冒頭の挨拶でJAうまの合田久組合長は「お客様に寄り添い会話する中で、最適な商品をご提案し、顧客満足度のさらなる向上に繋げてほしい」と激励。東・中・西部の各ブロックで代表に選出された3名がロールプレイングを実施しました。出場した担当者は、JA共済連愛媛普及推進部の阿部茂雄部長や合田組合長ら6名の審査員を前に、日頃業務を行う中で培った経験と知識を活かして、親しみのある表情で、また丁寧な口調でわかりやすく、ほっとけんしん活動の趣旨をはじめ共済金の請求漏れが無いかの確認や、情報の提供・収集などを行いました。

審査の結果、川之江中央支店の鈴木真紀江さんが1位を獲得しました。



ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催 管内の特産品を PR

10月28日から31日までの4日間、県内20市町で開催された「ねんりんピック愛顔のえひめ2023（第35回全国健康福祉祭えひめ大会）」。JAうまは、健康マージャン競技が行われた伊予三島運動公園体育館の会場で管内の特産品をPRしました。

「ねんりんピック」は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じて、主に60歳以上の人々を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的に昭和63年から毎年開催されているものです。愛媛県を舞台に「ねんりんを重ねた愛顔伊予に咲く」をテーマに開催された同大会。全29種目、選手・観客を含む約51万人が参加し交流を深めました。四国中央市では29日と30日の両日、同体育館での健康マージャン競技、富郷町のスカイフィールド富郷でラグビーフットボールの計2種目が行われ、JAうまは、健康マージャン競技の会場内のおもてなしコーナーに売店を出店。「富郷茶」と、サトイモ「伊予美人」を調理した田楽を振る舞うなどして、全国各地から来県した選手や関係者らに美味しさや魅力を伝えました。同コーナーでは、「あっさりしていて飲みやすく香りも良い」、「「伊予美人」というお芋は初めて食べたけど、もちりしていて甘みもあってとても美味しかった」といった声が多く寄せられました。



あったか荘ダイアリー

あったか荘三島

秋の大運動会

10月の秋晴れの3日間、運動会を開催しました。「巻いて巻いて」、「物送り」、「玉入れない」の3種目と応援合戦を行いました。「かんぱれ!」「早く早く!」という歓声の中、皆さん一生懸命に取り組まれました。応援合戦でも音頭に合わせて旗を振ったり、手拍子をしたりして、とても賑やかに行うことができました。



あったか荘川之江

あったか荘運動会

10月23日、24日の両日、毎年恒例のあったか荘大運動会が開催されました。玉入れや物送りゲームなどチームの皆で力を合わせて頑張りました。パン食い競争では、手を使わずに取るのが難しかったですが楽しんで参加されていました。両日とも全員が怪我無く全力で取り組めた楽しい運動会となりました。



あったか荘土居

満100歳おめでとうございます

あったか荘土居最高齢の石川豊子様は10月23日に満100歳のお誕生日を迎え、福祉部部長をはじめみんなでお祝いしました。これからも元気で長生きしてください。



運動会

今年も元気に運動会をしました。日頃痛みのある手足ですが、この時は痛みは「痛い」ことも忘れ、勝負になると負けたくないという一生懸命頑張っていました。



女性部生活文化部会開催

J A うま女性部は10月12日、総合経済センター2階会議室で令和5年度女性部生活文化部会を開きました。「みんなで声かけ地域の輪をわくわくenjoy our life」をテーマに行った同部会には、各支部から40名の部員が参加しました。

冒頭、J A うまの守屋健二常務は挨拶で「日常生活を送る中でコミュニケーションをとることは必要不可欠なもの。今日の活動をきっかけに地域との輪がより広がり、部会のメンバーの皆さんの生活が今以上に充実したものとなれば嬉しい」と述べました。

今回の活動の初めには、長年に渡り教員として児童や保護者など多くの地域の方たちと関わりを持ち、現在は市内金田公民館の館長を務める宮内則人さんの「地域における仲間づくり」と題した講演を拝聴しました。手話や歌を取り入れた内容に終始笑みを浮かべながら宮内さんの話に聞き入った部員ら。講演を楽しく聴いた後は、「家の光6月号」の中に掲載され紹介されている手芸企画を参考に「スマホクッション」を製作しました。和気あいあい話を弾ませながら用意された布に綿を詰め、丁寧に縫い合わせ完成させました。部員は「楽しく充実した時間だった。参加して良かった。女性部活動は学べる事も多くあって嬉しい」と笑顔で話しました。



女性部営農購買部会開催

J A うま女性部は 10月24日、令和5年度J A うま女性部営農購買部会を総合経済センターで開きました。各支部から39名の部員と、J A うまの合田久組合長、営農経済部の石井成幸部長らが参加しました。

「さあ実践しよう自消自産!! 減らそう食品ロス」を活動テーマに実施した同部会。合田組合長は「環境や農地を守るという意味でも“自消自産”を意識することが大切。家で色々な野菜を栽培するなどして農業の楽しさや大切さを知ってもらって、地域の農業を応援してもらえると嬉しい」と挨拶しました。

講演には、J A グループ一般社団法人家の光協会の松岡広大氏を講師に招き、「食品ラベルの達人になろう」と題して、食品ラベルに記載されている内容や意味について

説明を受けました。賞味期限と消費期限、低糖と微糖の違いなどクイズ形式での学習が取り入れられ、部員らは和気あいあいとした雰囲気の中で楽しみながら知識を高めました。参加した部員は「ラベルに書いてあることが良く理解できた。食品ロスを出さないよう気を付けて買い物をしようと思う」と話しました。講演の後には、エコープマークの調味酢の研修も行われ、同商品の製造元担当者などから、酸味や甘味、塩味といった各商品の味付けやおすすめの料理レシピなどが試食を交えるなどして紹介されました。

第9次中期経営計画

自己改革進捗状況表【令和5年度上半期】

当JAは平成28年より、組合員との対話に基づき、「農業者の所得増大」「農業生産の維持・拡大」「地域の活性化」を基本目標とする創造的自己改革を実践してきました。これまで、愛媛さといも広域選果場の新設・運用や伊予美人のブランド向上に取組んだほか、JAファームうまとの連携による農作業受託の拡大、資産保全サポートセンターによるくらしの課題解決など、様々な取組みを進めています。

令和4年度からの3カ年は、第9次中期経営計画の「くらし、農業、地域に笑顔を」というテーマのもと、以下の項目について重点的に実践することとしており、上半期終了時点の実績値について組合員・利用者の皆様へご報告させていただきます。

～ 自己改革工程表 ～

農業者の所得増大・農業生産の拡大	里芋集荷量維持による販売力の確保		令和5年度目標	9月末実績
	KPI：里芋集荷量	想定：売上増加効果	2,000 t	252 t
	令和6年度目標	2,000 t		
	産直市における販売高の拡大		令和5年度目標	9月末実績
	KPI：販売品販売高(産直)	想定：売上増加効果	717,000千円	328,116千円
	令和6年度目標	755,000千円		
	銘柄集約肥料の取扱い拡大・維持によるコスト低減		令和5年度目標	9月末実績
	KPI：集約肥料(3種)取扱数	想定：コスト低減効果	16,500袋	7,505袋
	令和6年度目標	16,500袋		
	農業メインバンク機能の発揮による地域農業の活性化		令和5年度目標	9月末実績
地域の活性化	KPI：農業融資新規実行額	想定：売上増加・コスト低減効果	75,000千円	34,210千円
	令和6年度目標	75,000千円		
	くらしの課題解決に向けた相談機能の強化		令和5年度目標	9月末実績
経営基盤の確立・強化	KPI：相談対応件数(資産保全サポートセンター)		40件	37件
	令和6年度目標	50件		
	出向く活動による営農経済事業の収支改善		令和5年度目標	9月末実績
	KPI：担い手への訪問活動による関係構築(地域TAC)		密接な関係構築と農業生産の拡大	
	令和6年度目標	関係構築と農業生産の拡大		
対話・意思反映	財務安全性の確保		令和5年度目標	9月末実績
	KPI：自己資本比率		14.07%	※ 15.07%
	令和6年度目標	14.25%		
	KPI：組合員訪問による対話人数(一斉訪問)		令和5年度目標	9月末実績
対話・意思反映	令和6年度目標	6,000人	6,000人	※ —
	KPI：地区別組合員説明会 開催回数、出席人数		令和5年度目標	9月末実績
	令和6年度目標	10回、300人	12回、250人	※ —

※9月末暫定値

※上半期は未実施

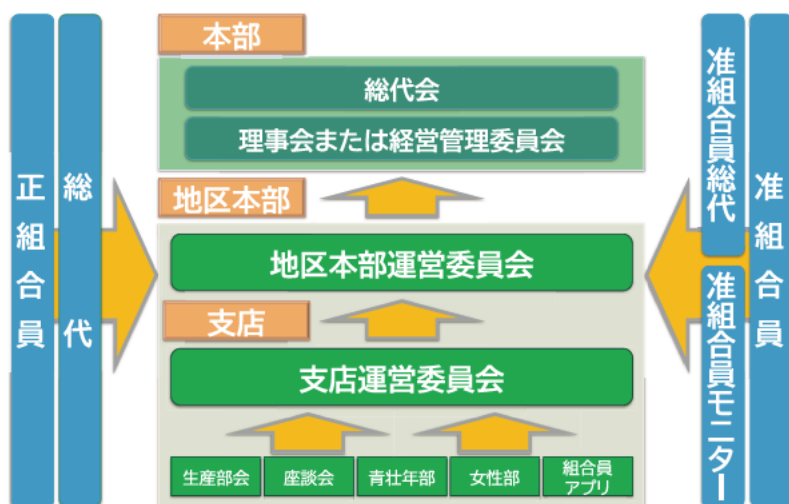
※11月以降開催予定

県1JA構想について ～こんなJAを目指しています～

かわら版

Vol.1 組合員の声(意思)をJA経営に反映させるために

組合員の皆さまに、県1JA構想の協議・検討状況等を共有し、よりよい構想づくりをすすめていくために、定期的に瓦版を発行することといたしました。第1号となる今回は、組合員の皆様からの“声”をどうJA経営・運営に活かしていくのか。県1JA構想で検討をすすめている意思反映の仕組みをご紹介します。



地区本部の設置

県1JA発足時の運営体制は、現JAを地区本部とする『地区本部制』を採用する方向で検討しています。地区本部では、一定の権限を持ったうえで地区別損益管理を徹底のうえ、地区の特性や独自性を継続して発揮します。なお、地区本部制から一定期間経過後には、組織・事業・経営を再編し、さらなる合併効果と地域性重視の観点をもって新たな運営体制の移行を検討します。

意思反映の仕組み

県1JAでは、組織の広域化に伴い、総代数・理事・経営管理委員数が減少し、各地域の組合員の声が反映されにくくなる懸念があります。そのため、広域化したJA組織であっても、多くの組合員の皆様のご意見が事業運営に反映できるよう、総代会や理事会に限らず、様々なルートで意思反映の仕組みを構築します。

総代会で… 組合員組織から… 運営委員会から… アプリから…



農協運営、地域振興、事業利用に関することなど
様々なルートから意思反映を実現！

【意思反映の仕組み（イメージ）】

1. 地区本部運営委員会
地区本部（旧JA）単位に、各地区本部の総代、組織代表などによって構成される地区本部運営委員会を設置し、組合員の意思をJAの事業・経営に繋げる役割を担います。
2. 支店運営委員会
支店単位を基本として、総代、生産部会、組合員組織（協力組織）などによって構成される支店運営委員会を設置し、各地区独自の課題や支店運営などの協議を行い、支店活動の積極的な展開をはかります。
※支店運営委員会の設置単位は今後検討
3. 准組合員
准組合員については、「准組合員総代」「准組合員モニター」などの制度を設置し、JAや農業への理解を促進するとともに、准組合員の意思をJA運営に反映していきます。
4. 組合員アプリ
既存の意思反映手段に加えて、直接JAにご意見・ご要望をお伝えいただけるよう、組合員アプリなどの仕組みも検討していきます。

次回予告

今回は営農指導の検討方向について解説するよ！



県1JAにかかるご意見・ご要望 はこちらまで!!

来年(R6年)12月に開催予定のJA愛媛県大会に向けて、県1JA構想を検討しています。よりよい構想づくりをすすめるため、組合員の皆さまからの県1JA構想にかかる率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



(発行元) JA愛媛中央会 県1JA合併対策部

あなたもチャレンジ！家庭菜園

園芸研究家 ● 成松次郎

寒起こしと天地返し 農閑期に行う土づくり

最初は軟らかかった土は野菜を作り続けることで次第に硬くなり、水はけが悪くなると病害虫が出やすくなります。春に備えて、菜園に野菜が少ないこの時期に土づくりをしましょう。

「水はけと通気の良い土」

根は水に溶けた酸素を吸って生長します。水と空気が土粒の隙間を動きやすいような土の構造が大切です(図1)。水はけを良くするには土を深く耕し、下層の固くて水の抜けにくい土層を壊します。団粒を作るのは砂や粘土をくっつける役割をする堆肥などの有機物です。寒起こしや天地返しに合わせ、パーク堆肥、家畜ふん堆肥などの有機物を混入します。

「寒起こし」

厳寒期の1、2月に菜園を20～

図1 良い土の組成と団粒構造

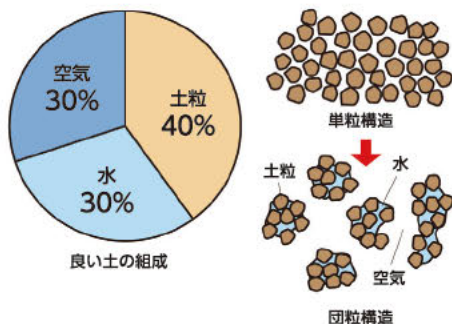


図2 寒起こし

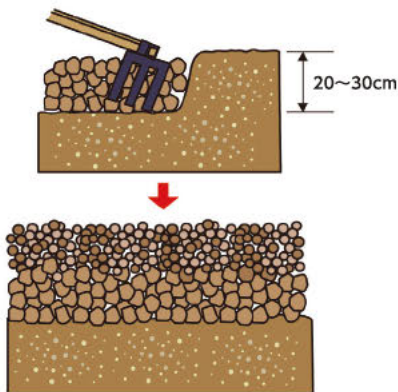
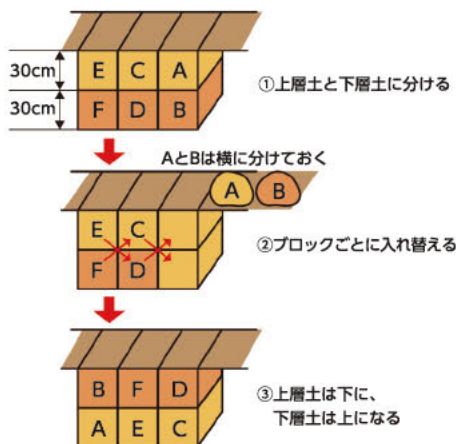


図3 天地返しの方法



30cm粗く掘り起こし、土の塊を寒気にさらす作業です。土塊に含まれる水が夜間には寒さで凍結し、日中には溶けて乾燥します。この繰り返しで土塊が次第に崩れて、ふかふかの土になります(図2)。土中の害虫が寒さで死滅する効果も期待できます。

「天地返し」

同じ場所ですべて野菜を長く栽培していると、上層土には養分が蓄積し、下層土には固く根が入りにくくなっています。上層土には土壌病原菌や有害センチュウが増えます。このような畑では連作障害が発生し、野菜の生育が悪くなります。

天地返しは、表面から30cm程度の上層土とその下60cm程度までの下層土を入れ替える土壌改良法で

す(図3)。普段耕す土層は軟らかでも、その下に固い土層があることがあります。これを耕盤といいます。長い間、トラクターのロータリーで耕耘(こううん)を続けていると耕盤ができてしまいます。天地返しで、耕盤を崩すことができます。

これらはきつい仕事なので、作業の少ない冬のうちにしておくのと良いでしょう。連作が心配な菜園では、障害を避ける対策として考えてみましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

三木茂 社会保険労務士からの 年金相談一〇メモ

「障がい者特例・繰上げ調整額請求とは」

65歳未満で特別支給の老齢厚生年金(報酬比例部分)を受け取っている方が定額部分の支給開始年齢前に障がいの状態になった場合、「障がい者特例」と呼ばれる制度により、受給権者の請求によって、請求した翌月から報酬比例部分に加えて定額部分も受け取ることが出来ます。

1. 請求できる要件としては、以下の3つの条件全てを満たしている必要があります。

(1) 特別支給の老齢厚生年金の受給権を有していること

(2) 厚生年金保険法による3級以上の障がいの状態にあること

(3) 厚生年金被保険者資格を喪失している(「退職している」こと)

2. 添付書類として、以下の書類が必要となります。厚生年金法による障がい年金を受給されている方は、年金証書の写しが必要です(障がい年金の受給権が発生している方で、障がい年金が現在支給停止になっている場合は、障がいの状態が確認できる診断書が必要になります)。なお、厚生年金保険の被保険者期間が240月以上で、加給年金額の対象者(子や配偶者)がいる場合は、別途書類の添付が必要となります(すでに提出している場合を除く)。

障がい者特例の適用を請求する場合、「障がい者特例・繰上げ調整額請求書(障がい年金を受給していない方については、障がいの状態が記載された医師の診断書の添付が必要)」を年金事務所または年金相談センターへ提出する必要があります。

認知症と相続

65歳以上の認知症患者の割合は、2025年には5人に1人程度と見込まれるように、今や認知症はかなり身近な病気になりました。今回は、認知症の家族がいる場合、相続でどんな点に注意すべきか、認知症になる前に何をしておけばよいかを税金の観点から見ていきます。

【認知症の相続人がいるときの税務上の注意点】

〈遺産分割協議と節税対策〉

相続が発生すると、亡くなった方の財産は凍結されます。凍結を解除するには、遺産分割協議で相続人全員が合意し、遺産の分け方を確定させなければなりません。しかし、認知症になると意思表示ができなため、遺産分割協議ができず、遺産の凍結解除ができなくなります。また、「小規模宅地等の特例」や「配偶者の税額の軽減」といった相続税の節税対策も、代理人を立てて申告期限までに遺産分割をしないと、利用できなくなる場合があります。

〈成年後見制度の活用と節税対策〉

ただし、認知症の相続人のために成年後見制度を利用すれば、相続放棄や遺産分割協議ができます。成年後見制度は、認知症になった相続人の代わりに、家庭裁判所の決めた後見人が財産管理や重要な契約などをする制度で、一度利用すると、途中でやめることはできません。ただし、後見人の使命は認知症の相続人の財産を守ることであり、法定相続分を要求するため二次相続（例えば、夫の遺産を相続した妻が亡くなった時に発生する相続）を考慮した節税効果の高い遺産分割ができなくなる場合がありますので注意が必要です。

【相続人が認知症になる前にできる相続税対策】

ここまでご紹介したように、認知症になると相続税対策が難しくなります。早めに次の対策を進めておきましょう。

〈遺言書を作成する〉

遺言で誰に何を相続させるかを決めていれば、遺産分割協議をしなくても凍結を解除し、節税効果の高い相続手続きができます。

〈生前贈与をしておく〉

生前贈与を進めておきましょう。贈与税には年間110万円の基礎控除額がありますので、年間100万円の生存給付金を受け取るJAの「生存給付特則付一時払終身共済」に加入し、生存給付金受取人を共済契約者以外とすれば、生存給付金を生前贈与として活用いただけます。また、生存給付金お支払い後に支払証明書が発行されますので、贈与契約書の作成は不要となり安心です。なお、具体的な相続対策につきましては、専門家に相談されることをお勧めします。

資産保全サポートセンターでは、組合員の皆様の贈与や相続、資産管理等に関する困りごとを親身にサポートします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

JAうま資産保全サポートセンター 電話：0896-24-3827
または、JAうまホームページからお問い合わせください。

JAバンクえひめの、おいしい、今年もはじまるよ！

えがおの食卓

★キャンペーン期間／令和5年11月1日～12月29日

2023 冬

伊予牛「絹の味」黒毛和牛肩ロースすき焼き用

今治産「ひのひかり」久万高原清流米「こしひかり」

ポッパン はるみ えがおで健康セット（味噌・だし醤油） あんぱんセット

「スーパー定期貯金」（単利型1年）を新規で20万円以上お預けいただく

愛媛県産農畜産物が抽選で当たる！

1等 伊予牛「絹の味」黒毛和牛肩ロースすき焼き用 300本

2等 お楽しみJA直売所特産品 1,650本

【本件に関するお問い合わせ先】
JAうま本店 または 各支店窓口

JAバンクえひめ PRESENTS

南こうせつ with フレンズ 2024

2024年 3/6 水

愛媛県県民文化会館 メインホール

<2回公演>

第1回 13:30 開場 14:00 開演

第2回 17:30 開場 18:00 開演

全席指定 ※未就学児の入場はできません。

フレンズ 世良公則

フレンズ 太田裕美

南こうせつ

抽選で4,200名様[2名1組 2,100組]ご招待

愛媛県内のJAで年金のお受け取りをご予約された方、もしくは、すでに愛媛県内のJAで年金をお受け取りの方で、ご応募いただいた中から抽選で4,200名様(2,100組)を「南こうせつ with フレンズ 2024」にご招待いたします。

応募締切：2023年12月20日(水) 当日消印有効 ※当選者の発表はチケットの発送をもってかえさせていただきます。

企画協力/ベリファーム 主催/70 南道放送 特別協賛/JAバンクえひめ

お問い合わせは、JAうま各支店 または 金融部までお願いいたします。



ホウレンソウの保存方法

ホウレンソウは湿らせた新聞紙に包み、ビニール袋に入れて野菜室で立てて保存しましょう。鮮度が命なので、すぐに食べ切れないときは下茹でしておくことをおすすめします。



サツマイモの保存方法

サツマイモは乾燥と低温に弱いので、冷蔵庫には入れずに新聞紙に包んで、風通しのよい冷暗所で保存することをおすすめします。また使いかけのものは、ラップに包んで野菜室で保存するとよいでしょう。

韓国風炒り豆腐

材料（4人分）

ホウレンソウ	1/2 束	醤油	小2
鶏ひき肉	100 g	みりん	小2
木綿豆腐	1/2 丁	コチュジャン	小2
ニンジン	1/4 本	鶏ガラスープの素	小 1/2

<作り方>

- ①ホウレンソウはサッと茹で3cm程に切り、ニンジンは細切りにします。
- ②フライパンにごま油を熱し、ひき肉・ニンジン・豆腐を入れ、崩しながら炒めます。
- ③調味料を加えて水分がなくなるまで炒めたら、ホウレンソウを加えます。
- ④お皿に盛り付ければ完成です。



サツマイモの簡単スティックパイ

材料（8個分）

サツマイモ	1本（約200g）	いりごま（黒）	大2
バター	25g	春巻きの皮	8枚
砂糖	大1	ごま油	適量

<作り方>

- ①サツマイモは皮をむき、薄切りにして茹でます。
- ②柔らかくなったらボウルに移して、バター・砂糖を加えてつぶします。
- ③②にいりごまを加えて混ぜ合わせ、8等分にして春巻きの皮で包みます。
- ④フライパンに1.5cm程のごま油を入れ揚げ焼きにし、きつね色になれば完成です。アイスを添えるとより一層美味しくいただけます。

クイズに
挑戦!!

クロスワードパズル

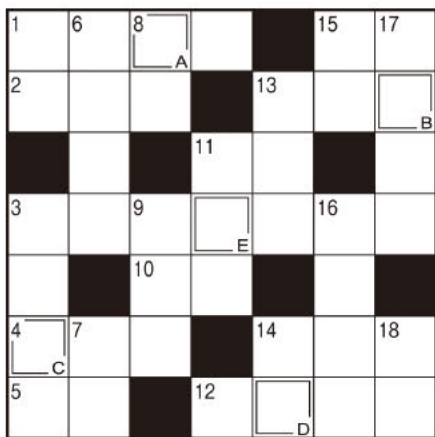
タテのカギ

- ①冬眠するものも多い大型の哺乳類
- ③謎の多い浮世絵師、東洲斎――
- ⑥その月の一番最初の日
- ⑦寒い日に吐くと白く見えることも
- ⑧授業中は慎んでください
- ⑨ワカメの根元に近い部分
- ⑪――予報によると来週は寒いらしい
- ⑬建物が立っていない宅地
- ⑭の細かい滑らかな肌
- ⑮年越しに付きものの種類
- ⑯チン!と鳴らすと人が来ます
- ⑰1号は東京と大阪を、2号は大阪と福岡を結びます
- ⑱年賀状のイラストによく使われます。令和6年は「辰」です

ヨコのカギ

- ①サンタがプレゼントを入れます
- ②パパー、ママ、どこー?
- ③欧米のクリスマスには、この鳥の丸焼きがよく食べられます
- ④大好きな歌手の――を見に行った
- ⑤レンコンは根のように見えますが、実はこれ
- ⑩「海のミルク」と呼ばれる貝
- ⑪除夜の鐘を突けるところもあります
- ⑫水や砂と混ぜ「コンクリート」を作ります
- ⑬サハラ、タクラマカンといえは
- ⑭刃物で紙を加工して描きます
- ⑮冬の京都市は――冷えるといわれます

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



10月号の答え

カラスウリ

(応募86通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

次回のクイズ締切日は12月25日(月)
必着。抽選で産直市お買物券を10名様
にプレゼント! 当選された方には発送
をもってお知らせ致します。是非ご応
募ください。
※産直市お買物券は、JAうま産直市「ジ
ヤジャうま市」「おいでや市」「ふれあい
市」の取扱商品との交換に利用できます。
JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>
からも応募できます。

個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、ご質問への回答、本誌「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

キリトリ線

郵便はがき

63円分の切手を
はってください



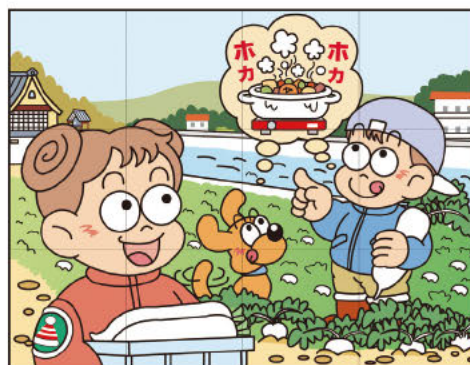
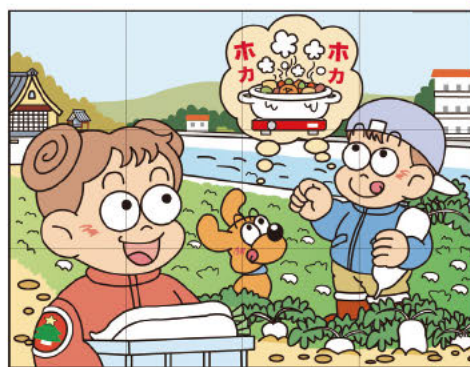
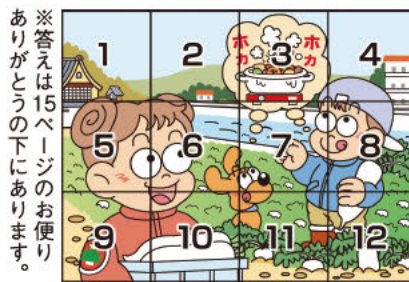
7 9 9 0 4 2 2

四国中央市中之庄町1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

住所	(〒)		
TEL	()		
名前	性別	男・女	
	年令	才	
12月号 クロスワード解答			

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、郵送してください。

まちがい
さがし



上のイラストには下のイラストと違う部分があり、力所あります。
間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

キリトリ線



年末年始のご案内



年の瀬に入り、今年も残すところあとわずかになりました。
皆様、いかがお過ごしでしょうか？

今回は、プリエール会館の年末年始の対応についてご案内いたします。
**私どもプリエール各会館は年中無休、24時間体制で
 ご葬儀の依頼を承っております。**

年末年始の 葬儀は いつから？

年末年始のご依頼は、コールセンターにて承った後、
当会館の専任のスタッフがご対応いたします。

本年のご葬儀は**12月31日まで**施行可能です。

年始につきましては、市内の火葬場（川之江斎苑・三島斎場・土居斎苑）が元旦、および友引の日が休業のため、ご葬儀の施行は1月2日からになります。

お正月三が日は葬儀を控える慣習のある地域は、4日以降のご葬儀になります。

なお、年末年始は斎場や火葬場が込み合うことも考えられます。

年末年始のご葬儀は、普段より不安になる要素がどうしても多くなりますが、当ブリエール会館では、年末年始も24時間無休でご対応できる体制を整えております。もしもの時はブリエール各会館へご依頼くださいましたら、しっかりとお手伝いいたします。

ご不安がございましたら、いつでもご遠慮なくご相談ください。



スタッフ
募集について

ブリエールと一緒に働いていただける方を募集しております。

- ・セレモニースタッフ（葬儀などのお手伝い）に興味のある方
- ・葬儀の司会に興味のある方

お気軽にブリエールへお問い合わせください。・葬儀の準備などの手伝いに興味のある方・葬儀の施行に興味のある方

会員募集中
事前相談受付中

ご葬儀に関するお問い合わせ、事前相談
をいつでも承っております。
色々な疑問や不安がございましたら、遠慮
なくご相談ください。



葬祭会館ブリエール川の江 TEL 0896-58-6889

葬祭会館ブリエール三 島 Tel 0896-24-5600

葬祭会館ブリエール土居 TEL 0896-74-2020

※ブリエール土居は葬儀利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐しておりません。
そのため、電話はブリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。



アンケートにご協力ください

1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください
2. JA事業（金融共済店舗・経済センター・産直市など）をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください

ありがとうございました

お便り投稿
(身近な話題・投句・イラスト・意見など自由にお書きください)

ご紹介の際は…(いずれかに☒) ☐実名可 ☐ペンネーム()

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、63円分の切手を貼って投函してください。

俳句と川柳

俳句

上機嫌昨日も今日もくりごはん
遠山の初雪映す稲田かな

両耳を使ひ分けてや虫の声

満月を連れて初孫の顔を見に

さわさわとなびく笹の葉秋の音

四季の恵みて生き物が喜ぶ収穫の秋

鳥よけの案山子の頭に止まる鳥

川柳

九十過ぎ元気でゴルフ楽しそう

暑過ぎて発芽遅れた曼珠沙華

アンパンマン電車に元氣あふれてる

自分にもあった魔法の底力

菜園の野菜も不手が出ない

ただいまと片手に持った缶ビール

短歌

新鮮な野菜果物取り揃え

笑顔やさしく迎えて来れる

白菜をぎくりぎくりと切る音に

在りし日の母ふと思ひ出す

中秋の今宵名月東に

赤く大きなスーパームーン

川の字で娘二人のまん中で

有馬の宿でゆるりとすごす

百円を入れはてどれにしようかと

無人売場のみかんに悩む

J A うまホームページ(お問い合せ
フォーム)もしくは、本誌P14のお便
り投稿はがきにて投句ください。



白川 靖江
卓 三

信藤 國子

友 健

村田 菊子

木原 晃

合 修

水田 隆子

宮崎 明白

森井 秋子

石井 千恵

一柳ヒサ子

鎌倉 尊子

M . O

小田 慶喜

石川 節子

石村 幸子

小田 和子

お便り ありがとう

☆広報誌を届けてくださったと
き、お困り事はありませうか?と
その方が真剣に受け止めてくださ
り、当日の夕方遅い時間にわざわざ
資料を持ってきてくださいました。
真剣な思いやりのある対応を
していただき感謝しました。

(T・Nさん)

【編】お褒めの言葉をいただきあ
りがとうございます。何かありま
したら、お気軽にご用命くださ
い!今後ともJ A うまをよろし
くお願いいたします。

(K・Tさん)

☆秋になつてだいぶ過ごしやす
い季節になりました。産直市でも秋
の味覚の菜やサトイモなど、これ
から色々な美味しいものが出てく
るので楽しみです。

(K・Tさん)

【編】少しづつ涼しくもなつて、
金木犀の香りがすると秋の訪れを
感じますね。秋といえば食欲!私
もいも炊きや栗ご飯等、秋の味覚
を楽しんでいます。いつばい秋を
満喫しましょうね!

(M・Nさん)

☆学校給食米収穫祭の子どもたち
の元気な参加にとても懐かしく、
微笑ましくなりました。子どもと
6年間参加させていたいただきま
す。お陰様で残さず感謝して食べ
る大人になりました。恵みの秋の
取組み、関係者の皆様に心から感
謝です。

(M・Nさん)

【編】参加してくださっていたん
ですね!楽しそうに体験する子ど
もたちの姿に私も癒されています
。食、や、農業、の大切さなど

(K・Mさん)

☆母がサトイモを栽培していま
す。いつも同じような料理になる
のですが、10月号に載っていた
「サトイモのコンソメ煮」を作っ
てみたら、簡単に美味しくできま
した。ありがとうございます。

(K・Mさん)

【編】本誌を参考にしていただ
きありがとうございます。N・Oさ
んのお役に立てています。よう
です。作物の栽培に関する相談
や困りごとがありましたら、遠慮
なくJ A にお問い合わせてくださ
い。美味しい作物がたくさん収穫
できますように。

(N・Oさん)

☆楽しい脳トレと、プレゼントを
ありがとうございます。早速買い
物に使わせていただきます。

(K・Tさん)

【編】ご当選おめでとうございます。
ぜひJ A うま産直市で買い
物をお楽しみください!これから
もたくさんのお便りとご応募、お
待ちしております。

(K・Mさん)

【編】本誌をお読みいただきあり
がとうございます。調理方法がシ
ンプルで美味しいお料理が一番で
すよね!これからは季節の食材を
使った料理レシピをご紹介します
ので、ぜひ参考にしてみてください
。

(そらびーのかあさん)

☆スズメバチの少し小型のハチを
見かけるようになり、どこから来
たのだろうと見ていると農協の倉
庫の入口の上に人の頭くらいの巣
を発見。農協に連絡するとすぐ業
者にお願ひして取り除いてくれま
した。農協さんも業者の人も仕事
が速くて感謝しました。

(そらびーのかあさん)

【編】頻繁にハチがいると刺され
ないかと不安ですね。怖い思いを
させてしまい申し訳ありません
。ご連絡いただきありがとうございます。

(そらびーのかあさん)

☆地元を離れた友人から、伊予美
人を送ってほしいと連絡がありま
した。サトイモは手に入るけど、
伊予美人が食べたいとのこと。早
生蜜柑も一緒に送りました。

(A・Nさん)





※11月15日現在の予定です。
変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1 仏滅	2 大安	3 赤口
4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅 よろず相談会 川之江中央支店 13:00～[事前予約制]	8 大安	9 赤口 相続サロン 中曾根ローンセンター 9:45～[事前予約制]	10 先勝
11 友引	12 先負 年金 本店	13 大安	14 赤口	15 先勝 介護相談会 豊岡支店 (10:00～正午)	16 友引	17 先負
18 仏滅	19 大安 年金 土居中央支店	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅
25 大安	26 赤口 年金 川之江中央支店	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安

年金・・・年金相談日(午前10時～正午) **※完全予約制※**
年金相談をご希望の方は、事前に各支店までご連絡
(ご予約)をお願いします。



金生町 竹田さん



生後まもないちこちゃんを近所のお宅から譲り受けた竹田さん。両手に収まるほど小さい子だったため“ちこ”と名付けました。お外が大好きで、最近是一緒にキャンプにも行ったそう。取材中は、赤ちゃんと一緒に遊んでいる穏やかな一面や、特技のボール遊びで楽しんでいる姿など様々な表情を見せてくれました♡

- ペットのお名前
ちこ
- 犬種
柴犬
- 性別・年齢
メス／4歳
- 性格
穏やか、優しい
- 特技
ボール遊び
- 飼い主からペットへの想い
これからたくさんお出掛けしようね♡

【12月開催の介護相談会について】

悩まずに、相談してみませんか？12月は、15日(金)AM10:00から正午まで、豊岡支店にて開催いたします。相談会では、介護保険で利用できるサービスやご利用の際のお手続きなど、高齢者福祉に関するご相談や質問をお聞きしサポートいたします。お気軽にご利用ください。
事前のご予約も可能です。JAうま福祉部(Tel: 0896-24-8713)までご連絡ください。

【高齢者介護のご相談窓口について】

高齢者介護に関して、JAうま福祉部では、専門のケアマネジャーが対応する相談窓口を設けています。
介護に関するご質問やご相談がございましたら、JAうま居宅介護支援センター(Tel: 0896-28-9001)まで、お気軽にお問い合わせください。

理事会だより

令和5年度 JAうま第7回理事会

令和5年10月31日(火)

- 第1号議案 マネロン等関連規定類の一部改正(案)について
- 第2号議案 松柏支店 野菜集出荷場倉庫の分割について
- 第3号議案 うま農業協同組合企業年金規約の一部改正(案)について
- 第4号議案 出資減口申込の承認について



※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。1・2ヵ月遅れることもありますが、ご了承ください。

JAの営業時間外・休日の
自動車事故やトラブルは...

JA共済事故
受付センター



0120-258931
24時間受付

324時間
65日受付

万が一のために、
ぜひ登録をお願いします!!

